

プライマリ・ケア医のための
実習！ゼロからの筋骨格系診察シリーズ「肘」「足関節」

日時：平成23年9月11日（日）10：00～15：00

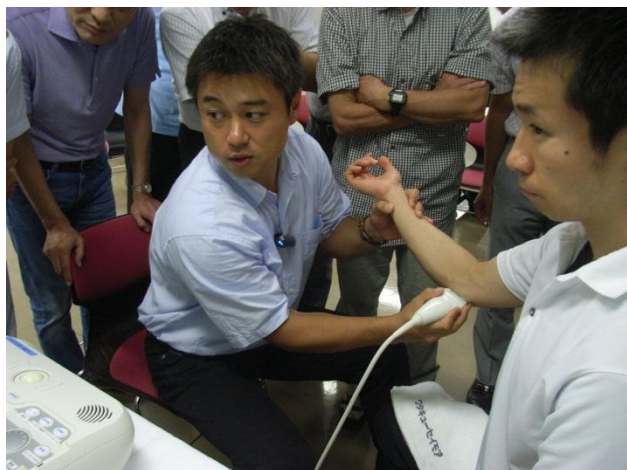
講師：池尻 好聰 先生 シムラ病院 場所：すみだ産業会館

9月11日、東京都墨田区のすみだ産業会館においてシムラ病院の池尻好聰先生と亀田ファミリークリニック館山理学療法士の服部陽輔先生を講師に迎え、「実習！ゼロからの筋骨格系診察シリーズ『肘』『足関節』」をテーマに開催しました。

翌日から実際に診療ができるための体験型セミナー！

今回のセミナー参加者の8割以上が6月5日におこなわれました「実習！ゼロからの筋骨格系診察シリーズ第1弾：肩」に参加された先生方でした。

これほどまでにリピーターの先生が多いということは前回のセミナーが先生方にとって有益であった証だと社員一同喜んでおりました。この事実を池尻先生に伝えた時の反応は、参加された先生方ならお分かりになるでしょう。あれほど質問がしやすく、真面目に答えてくれる熱心な先生はそう多くはないと思います。



肘へのエコー当て方を説明する池尻先生

池尻先生のセミナーの特徴は3つあります。

まず初めに肘や足首の骨の絵を正面、後面、側面から書いてもらうところから始まります。参加者だ

ってお医者さん、昔学んだよ…とはいえ、ずっと内科を中心にしていれば簡単には書けないようです。その後テキストの正解とホワイトボードに先生が正解を書いて解説をします。絵をかくのが大事なのは骨や靭帯、腱の位置を頭に描きながら診察するのが重要だからです。

2つめのポイントはポータブル高性能エコーで実際に靭帯等の見方を実践することです。中にはエコーが得意な先生もいらっしゃり、筋骨格系のエコーの見方もすぐ会得されます。



参加者の先生が両先生をモデルに体験

最後のポイントは、池尻先生が服部先生をモデルにし、骨や靭帯などの触診をおこない、その後参加者が2人1組になって触診しあい、両先生が1組ずつ回っていき質問があれば答えていきます。また、両先生がモデルになり、参加者全員が1人ずつ正確に触れているかの実技もおこないます。それを取り巻きながら参加者の先生同士で教え確認しあったり、自らの診療方法を話し合う姿もこのセミナーの特徴です。

次回セミナーは9月25日（日）、きゅりあんで江花先生の「ストレス疾患」を開催します。